

水郷のまち

第21号

平成27年9月1日発行

編集・発行

公益社団法人
柳川市シルバー人材センター

柳川市東魚屋町17番地3

TEL 73-4585 FAX 73-4515

会員 男性 347名 女性 176名

計 523名

(平成27年8月1日現在)

シルバー やながわ



柳川市シルバー人材センター事務所写真（柳川市東魚屋町17番地3）

会員募集・仕事募集

市内在住で60歳以上の方
(植木剪定、草刈、除草、清掃、家事
援助、子育て等の働く意欲のある方)

毎月10日・20日

柳川市シルバー人材センターにて
10時から入会説明会開催。
(土・日・祝日の場合変更)

シルバー人材センター理念

自主 自分のものとして考え

自立 自分たちの力で育てる

共働 一緒になって働く

共助 互いに助け合う

平成二十七年度定時総会開催

平成二十七年五月二十七日（水）午後一時から柳川総合保健福祉センター「水の郷」大ホールにおいて、平成二十七年度公益社団法人柳川シルバー人材センター定時総会を開催しました。

定時総会は、開会の言葉で始まり、近藤善彦理事長からの挨拶、来賓紹介と金子健次柳川市長、浦博宣市議会議長、梶島徳博福岡県議会議員から祝辞を頂きました。

来賓祝辞後、福岡労働局長、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会会長、公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会会長等の祝電披露がありました。来賓退席後、定款の規定により議長就任まで近藤善彦理事長が仮議長を務められ、議長に大和地区の古賀清人会員が選任されました。

この後、議長より本総会の議決権を有する会員は五一三名（議決権五一三個）本日総会出席会員（委任状による代理出席及び議決権行使書提出者を含む）三六〇名（議決権三六〇個）の定足数の報告による有効成立宣言がありました。

議事録署名人は、定款の規定により議長及び理事長、副理事長が署名、捺印する旨を報告し、直ちに議事に入りました。

「第一号議案 公益社団法人柳川市シルバー人材センター平成二十七年度事業報告」を行い、賛成多数で可決承認されました。「第二号議案 公益社団法人柳川市シルバー人材センター平成二十六年度決算報告及び監査報告」について監査報告後、賛成多数で可決承認されました。「第二号議案 役員選任について」を行い、新任役員候補者を諮ったところ満場一致で可決承認され、新役員の紹介を行いました。その後、総会を一時休憩し、臨時理事会を開催して、高田淳治理事が常務理事として選任されました。（なお、選任された役員は別表のとおりです。）

総会が再開され、「公益社団法人柳川市シルバー人材センター平成二十六年年度予算実績比較」「公益社団法人柳川市シルバー人材センター平成二十七年度事業計画」「公益社団法人柳川市シルバー人材センター平成二十七年度収支予算」の三件の報告事項があり、各案件について全員の承認を得ました。そして、退任される役員の紹介を行い、代表して加賀田廣喜理事が退任の挨拶を行い、続いて新役員を代表して高田淳治理事が就任の挨拶を行いました。

以上で全ての審議が終了し、議長の退任後、閉会の言葉をもって、平成二十七年度公益社団法人柳川市シルバー人材センター定時総会を閉会しました。

今後もシルバー事業が、地域住民の皆様の生活において、更に貢献できるように会員一同のご協力をお願いします。



〈来賓：左から金子健次市長の代理で成松宏副市長、浦博宣市議会議長、柁島徳博県会議員、諸藤哲男建設経済常任委員長〉



〈理事長挨拶〉



〈総会風景①〉



〈新役員紹介〉

★新役員紹介

〈別表〉

【敬称略】

区分	氏名
常務理事	高田 淳治
理事	成清 博成
理事	小宮 大吉
監事	古賀 和明

任期：平成28年5月31日まで

★退任役員紹介

【敬称略】

区分	氏名
常務理事	加賀田 廣喜
理事	安藤 和彦
監事	田中 利光



〈総会風景②〉



〈退任役員挨拶〉

就任の挨拶



新常務理事兼事務局長 高田 淳治

去る五月二十七日（水）に開催された定時総会におきまして役員改選が行われ、常務理事兼事務局長の大役を仰せつかりました高田淳治でございます。

日頃から、会員の皆様はじめ関係機関の皆様には事業運営に格別のご支援・ご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は、六十五歳までの継続雇用等による会員数の減、請負・委任以外にもシルバー派遣事業の開始、地方への景気回復の遅れ、国庫補助金の減額等、多くの課題や厳しい運営状況にあります。

こうした状況の中、当シルバー人材センターは、高齢者の皆様の生きがいの充実、社会参加の促進による地域社会の活性化を図

ることを目的に、五百余名の会員の皆様が「福祉の受け手から社会の担い手」としてご活躍されております。更に、地域社会に根を下ろしていくためにも、多くの高齢者の皆様が長年培ってきた知識や経験を活かしていただき、社会参加していただくことが、シルバー人材センターの存在意識と信頼関係を高めてくれるものと考えています。

事務局は、仕事を発注するお客様と、仕事を希望される会員様との橋渡しをすることが日常的な任務です。その仕事がスムーズに、安全に、お互いに納得のいく仕事を完了できますよう、更に、お客様から「シルバーに頼んで良かった」と言っていたいただきますよう、十分に目配り、気配りをして参りたいと考えております。

結びに、これからは、事務局員が一丸となってセンター事業の発展のため執務してまいりますので、理事長はじめ、理事各位、会員の皆様方、どうかご指導ご教示を賜りますようお願い申し上げます。就任にあたってのごあいさついたします。

「退任の挨拶」



前常務理事兼事務局長 加賀田 廣 喜

平成十九年五月より平成二十七年五月末までの八年間、常務理事兼事務局長として席を置かせていただき大変お世話になりました。長いようで短かった八年間でした。

当初は、柳川市・三橋町・大和町の一市二町が合併し、それぞれの市・町にあったシルバー人材センターも統合されたばかりで、会員の受注単価の見直し、危険作業の是正を行い、その後、柳川・三橋・大和の三拠点の集約による事務局の一本化、又、運営資金の確保、毎年変動してゆく国・県の指針に基づく事務局対応、新企画提案による新分野の就業拡大等々と今思えば多難な作業が山積みだったことが思い浮かびます。しかし、行政・会員の皆様・関係機関・発注者の皆様方のご理解、ご協力をいただき、なんとか一定の目途にたどり着くことが出来ました。これも、役員・職員が一体となって一つの方向に向かって推進してくれたおかげと

思っております。

発注者の依頼範囲における就業を、シルバー会員が責任をもって作業して発注者に喜んでいただき、その喜びをもって、生きがいのある充実した生活を送ってもらうことが柳川市シルバー人材センターの願いであります。

平成二十四年四月に社団法人から公益社団法人となり、法令遵守が厳しく求められ、今後は派遣事業にも積極的に取り組むようになり、就業分野が拡大していく中、「自分の体は自分で守る」という気持ちで安全には気を付けて就業して下さい。家族、仲間を悲しませない、迷惑をかけないことを思いながら元気で頑張ってください。

最後に、会員の皆様、ご健康に留意し、元気で楽しいシルバー生活を送られるように心から願っております。大変お世話になりました。これまで多大なご協力をいただきありがとうございます。

平成二十七年 度

シルバー・セーフティ・ドライビングスクールに参加

平成二十七年七月六日(月)に柳川自動車学校で開催された高齢者を対象とした安全運転講習を受けました。講習は、講話と実技講習が行われ、当シルバー人材センターの会員、職員含め約二十名が参加し、自らの運転技術の見直しと交通安全への意識を再度高めました。



平成二十七年 度

シルバー人材センターこれからの行事・催し参加予定

- 十月上旬 安全就業促進大会開催
- 下旬 奉仕清掃活動実施
- 十一月下旬 柳川よかもん祭りに出店予定
(まり・小物等販売・しめ縄の予約受付・刃物とき)
- 一月下旬 さげもん展示即売会開催
(柳川市民体育館予定)
- 二月上旬から さげもんめぐり
- 三月末まで (食堂「つごい」二階予定)



しめ縄



奉仕清掃活動



さげもんめぐり



さげもん展示即売会

第3回新春グラウンドゴルフ大会順位表

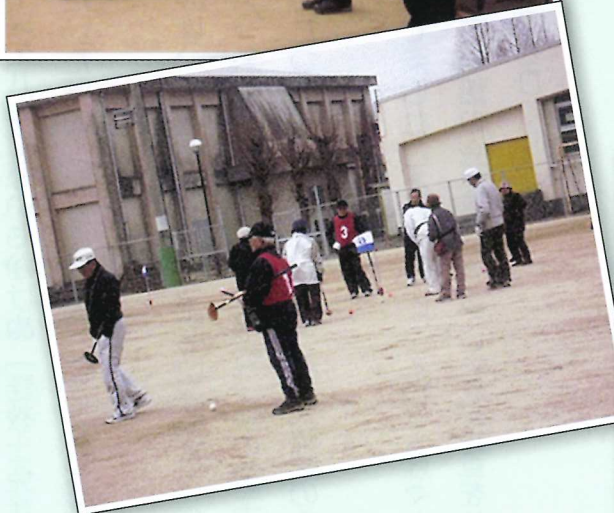
順位	氏名	スコア
優勝	島 添 悞	35
2 位	木 下 芳二郎	37
3 位	高 崎 久 光	38
4 位	森 七 郎	38
5 位	平 田 昭 治	38
6 位	大 橋 司	39
7 位	相 島 康 弘	39
8 位	大 岩 満 男	40
9 位	高 田 満 子	40
10 位	近 藤 外 記	40

※2ラウンド連打式。同スコアの場合、ホールインワン数、次に年齢が上の者を優先。

平成二十七年三月七日（土）午前八時三十分から柳川市大和市民グラウンドにおいて、第三回新春グラウンドゴルフ大会を開催しました。シルバー会員、職員、一般参加含め六十四名の方が参加しました。

あいにくの曇り空でたいへん寒い中でしたが、皆さん、日頃の練習と実戦の成果を存分に発揮され、晴れ晴れとした表情でプレーされました。

第3回新春グラウンドゴルフ大会



「会員のひろば」

趣味を大いに楽しむ



三橋地区会員 熊丸 宣^の 俊^と

「高砂や此の浦船に帆を揚げて」結婚式等で謡われる代表的な祝曲「高砂」の一節です。

私が謡曲（喜多流）を習い始めたのは、ここ筑後地方では、お祝いの席でよく「謡三番」が謡われる習慣があり、せめて謡三番だけは謡いたいと思ったのがきっかけでした。

習い始めて間もなく、謡三番を謡う機会がありました。なにしろ初めてであり緊張しましたが、どうにか謡い終えてほっとしたこと。を今でも鮮明に記憶しています。

早いもので習い始めてから、もう二十五年になりましたが、謡の奥深さをひしひし感じながら、週一回の稽古や各地の謡会に出演して



▲一番左端が熊丸会員

います。いつも反省の繰り返しですが謡を楽しんでいます。

謡い続けたおかげで、平成十八年に思いもかけぬ「謡教士免状」を戴き、熱心にご指導いただいた師匠（北原浩吉氏）に心から感謝しております。

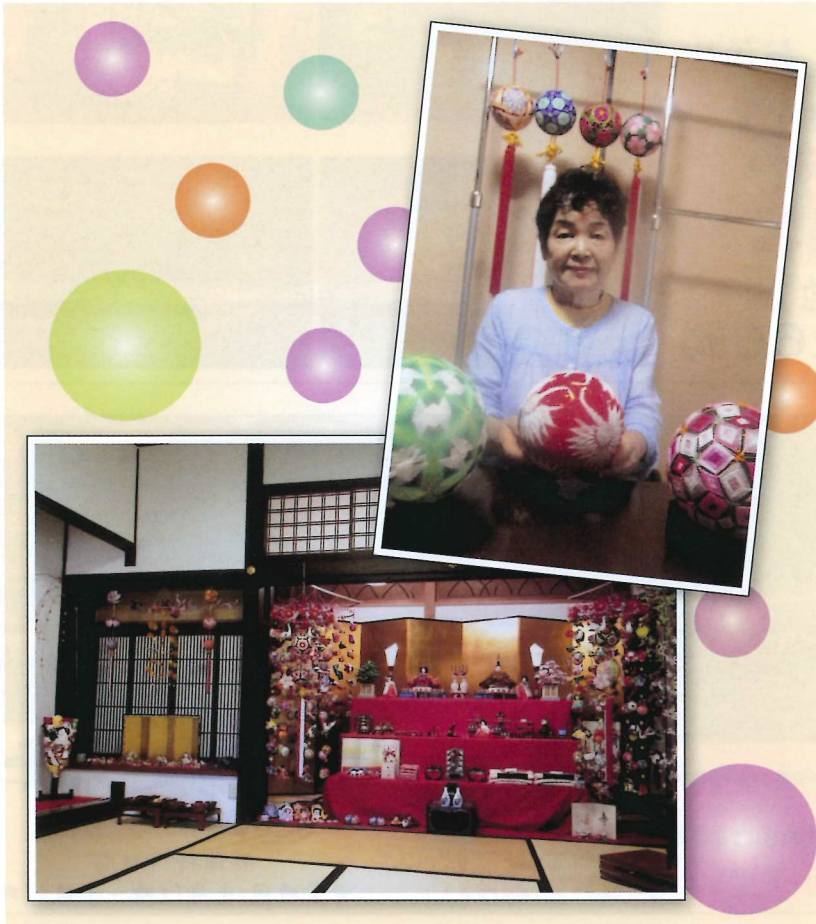
年数回の謡の会での楽しみは、いろんな方との出会いがあり、地方の方、年代を超えた方など、お互いに謡の出来具合、体の調子、世間話等で盛り上がり、時のたつのも忘れ、語り合つのが趣味の会ならではのなにかと思います。

これからも、謡を趣味として楽しむことを第一に、そして遅々とした歩みではありますが、稽古や謡の会を通じて少しでも技量を伸ばしていけるように努力するつもりです。

趣味が実益となる幸せ「さげもん」作り

大和地区会員 石田 五百子^{いほこ}

私が、「さげもん」に最初に出会ったのは、娘の初雛さんでした。四十数年前すごく感激致しましたと同時に自分も作れるようになって皆さんに喜んでもらいたいという気持ちで満々になりました。そんな矢先、地域公民館に週一回先生が教えに来られることを聞き早速習いに行きました。手芸教室が楽しくていそいそと出かける私に、自営の主人には「仕事とどちらが大事か」と戒められながらの手芸



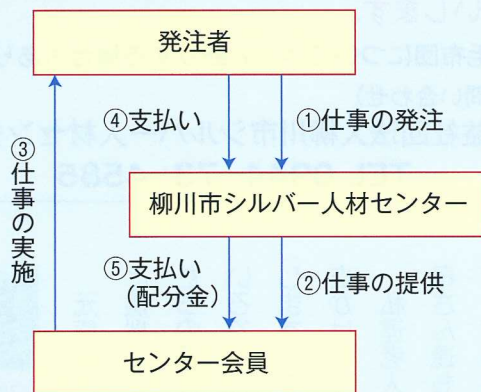
教室通いでした。「さげもん」作りが楽しくて没頭している時、シルバー人材センターの展示即売会の事を知り即入会し、手芸同好会の方々も優しく受け入れて下さいました。

年一回二日間の展示即売会で、自分が製作した「さげもん」をお客様からご購入していただいた時の感動は今でも鮮明に残っています。今年も初雛さんの知人の家に「さげもん」一対をお祝いに贈りましたら、素晴らしい雛壇飾りの前に飾っていただき、至福の至りでした。「さげもん」作りで感謝しています。

シルバー派遣事業について※平成27年4月より本格開始

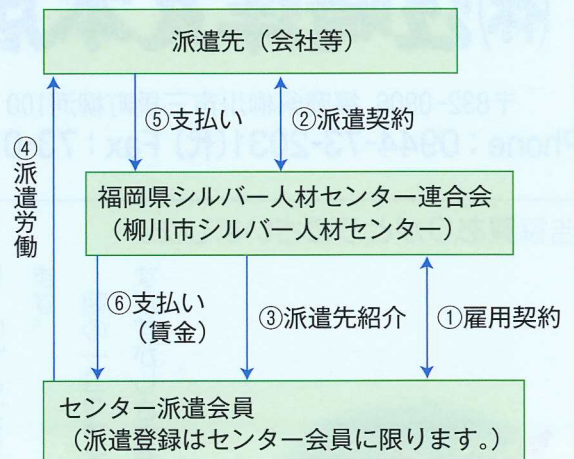
平成27年4月より、当センターにおいて、本格的にシルバー派遣事業を開始しました。今までは、請負・委任のみで受注できなかった混在作業や指揮・命令系統がある仕事もできます。

●請負・委任



- ・ 臨時的かつ短期的な就業やその他の軽易な作業
- ・ 事故発生時は シルバー保険 に対応
- ・ 指揮命令を受けたり、混在作業は できない
- ・ 報酬は 配分金としてセンターから 振り込み

●シルバー派遣



- ・ 臨時的かつ短期的な就業やその他の軽易な作業
- ・ 事故発生時は 労災 に対応
- ・ 指揮命令の下、職員と混在作業が できる
- ・ 報酬は 賃金として県連合から 振り込み

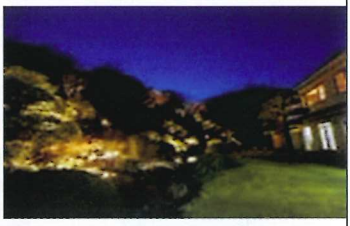
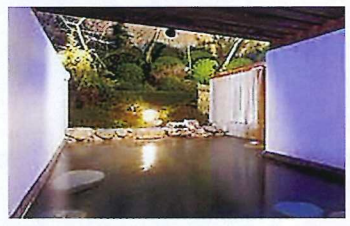
グッド・デザイン施設選定証 **受賞**

玉名温泉 日帰り・お泊り

しょう げん さん そう

尚玄山荘

熊本県玉名市河崎1番地1
TEL 0968(72)2266(代)



植木温泉 掛け流し天然温泉 西郷どんの湯/小町の湯
荒木観光ホテル 〒861-0112 熊本市北区植木町田底6番地
TEL 096-274-7201/0120-19-7201



福泉楼
 ・各種宴会ご予算に応じて承ります。
 ・180名収容可能
 ・会議室(2F)、40名まで
 無料貸(20時まで)
 TEL 0944-73-5760
 西鉄柳川駅前
 営業時間/午前11時~午後11時

■石州セラミカ防災瓦/三州瓦/淡路瓦/太陽光発電/旭化成 代理店
 ■社寺用特殊瓦■各産地和洋瓦■コロニアル■新生屋根材■外装工事

創業文久二年
 屋根工事全般 防災瓦施工指定店
 外装工事全般 社寺仏閣責任施工
 太陽光発電設置工事

ESAKI YOHGAWARA HONTEN INC.

(株) 沼崎洋瓦本店

〒832-0806 福岡県柳川市三橋町柳河100
 Phone : 0944-73-2031(代) Fax : 73-0104

布団乾燥

・殺菌
 ・消毒

1回につき布団4枚まで 2,800円(税込)
 乾燥時間は約50分です。

お電話下さい。布団乾燥車をご家庭まで
 お伺いします。

※羽毛布団については、お断りする場合があります。

(お問い合わせ)

公益社団法人柳川市シルバー人材センター
 TEL 0944-73-4585

広告協賛ありがとうございました。



元気な声で「お早うございます」と挨拶する子、黙っている子、子供たちの通学路を見守っているという事です。高校生は意外とよく挨拶します。中には、先方から大きな声をかけてくる高校生もいます。

私達老人クラブの他に、児童のお母さん達も一緒です。ほとんどの人が、仕事前のように、七時過ぎに出てくるのは大変だろうと思いますが、子供達に「こやかに」行ってらっしゃい」と大きな声をかけておられます。

朝の「コマですが、挨拶の大切さ、さすががしさを感ずるときです。

編集委員一同

編集後記